

ドローンチームビルディング運動会

新しい時代の“非接触”体験型チームビルディング

ドローンを使った運動会でチームのコミュニケーションを活性化！

小型ドローンを使った、体験型チームビルディング。

ドローンを介することで接触を避けながら、チームで協力し、プログラミングを組んだり、操縦をして、運動会種目にチャレンジします。

接触や密を避けながら対面で実施可能な、新しい生活様式に合わせた体験型プログラムです。

プログラム概要

対象者 部署全体、階層別（経営者層、マネージャー層、新入社員）、プロジェクトチームなど

会場 会議室、研修・イベント会場など

時間 3～4時間

人数 4～20名程度



こんな時に…

- テレワーク・リモートワークで、コミュニケーションが希薄になっている…
- 対面でイベントを実施したいが、なるべく接触は避けたい…

こんな目的で！

- 楽しい体験を通じてチームビルディングを行い、チームの一体感を醸成したい！
- コミュニケーションを活性化し、社員のエンゲージメントを高めたい！



特徴・ポイント

- 共通のゴールを目指すことで一体感を！心に残る共通体験**
 チームで協力して「ドローン50m走」「ドローンダンス」「ドローン借り物競争」など、与えられた課題に取り組みます。チームで力を合わせてゴールした時の喜びとともに、一体感を味わうことができます。
- 機械(ドローン)を介して非接触に！感染症のリスク低**
 「対面でイベントを実施したいが、今のご時世では難しい…」そんなお悩みから誕生したプログラムです。運動会の選手はドローン。人が動くのではなく、チームの知恵を集結させプログラミングされた「ドローン」がゴールに向かいます。時代の変化に合わせたチームビルディングを体験できます。
- ドローン操作が新鮮！非日常だからこそチームを見直すきっかけに**
 運動会といっても体力勝負ではなく、アイデアを出し合い挑戦を繰り返す「体験学習プログラム」です。ドローンという特殊なツールを使う非日常での共通体験を通じ、日常のコミュニケーションについても、改めて考えることができます。

プログラム進行例（3時間の場合）

時間	内容
13:00 (40分)	<導入・アイスブレイカー> 趣旨説明・ドローンの説明・自己紹介・アイスブレイクなど
13:40 (100分)	<ドローン運動会> ルール説明・運動会チャレンジ 種目例：50m走、ダンス、借り物競争、リレー、玉入れなど
15:20 (20分)	<リフレクション（振り返り）> お互いの良かった点を褒め合ったり、 感想や気づきなどをシェア
15:40 (20分)	<クロージング> 数名にインタビュー・まとめ
16:00	<終了>



お客様の声

株式会社エスケイワードさま

違和感なく「チームとして同じ目線で動く」体験ができたと思います。

はじめから明確にゴールがあり、それに向かってみんなで一緒に取り組むプログラムだったので、無理なくチームで同じ目標を目指すことができました。難しい内容や、特定の層にしか刺さらない目標設定ではチームがまとまるのが難しいので、共有しやすい目標を持つことで、楽しく進めることができました。メンバーからも「楽しく取り組めた」との声を多くいただきました。

株式会社総務の窓口さま

全く経験のない初心者でも、ドローンの操縦が出来ました。

体験する前はドローンの操縦は難しい、プロしか操作ができないと思っていました。ですが、実際に触ってみると簡単なプログラミングで初心者の私でもドローンを動かす事が出来ました。ゴールに向けて操縦する項目では、1人で分からないところはグループで協力しながら行うことで目標を達成し、楽しく参加することができました。

